

親善体育大会陸上記録会



加茂市小学校親善体育大会陸上記録会が、9月18日(水)に行われました。大会への目標は各自違いますが、競技や応援に、金メダルの「須田っ子」色を出していました。今年も、たくさんの種目で入賞を果たすことができました。

10・11月のカレンダー	10/ 2日(水) 市科学研究発表会(田上小)	10/28日(月) 元気アップ週間(～11/1)
	3日(木) マラソン大会	29日(火) 全校朝会/30日(水)委員会
	4日(金) マラソン大会(予備日)	11/ 1日(金) 市内音楽発表会
	7日(月) 預り金振替日 ひまわり会あいさつ運動	3日(日) 文化の日 4(月) 振替休日
	14日(月) 体育の日	5日(火) 預り金振替日
	15日(火) 安全点検日 児童生徒交流会(須田中)	6日(水) 委員会
	16日(水) クラブ	11日(月) ひまわり会挨拶運動
	18日(金) 創立147周年記念日(旧暦) 文化祭バザー準備作業	13日(水) 4年生以上6限授業
	19日(土) 文化祭、バザー	14日(木) 安全点検
	21日(月) 振替休業日	15日(金) フリー参観日
	22日(火) 即位礼正殿の儀	20日(水) 委員会
	23日(水) 就学時健診	21日(木) 教育相談(～30日)
		23日(土) 勤労感謝の日
		27日(水) クラブ 学校保健委員会



秋風の中を走り抜けるマラソン練習

運動できる「柔らかかさ」
本年度の体力テスト結果から課題となっている持久力と柔軟性。今年も五分間走の取組(がんばりタイム)を実施していきます。今年は、高学年以上の一部コース面に改善

実りの秋への取組！

子供が自分の成長を大きく実感する舞台が、校内マラソン大会と文化祭です。ここで、大切なことは、特別なことではなく、普段の体育・図画工作・音楽授業、また、他の教科学習の積み重ねをどう生かすかです。



音楽発表会に向けたパート練習



文化祭に向けた作品づくり

「つたえる」「わたし」「つながる」「あなた」
を加えました。走る際の負荷を加えたサーキットコースの活用です。さらに、体育授業に「動的ストレッチ」を取り入れながら、「運動できる柔らかかさ」の育成に力を入れています。

歌唱練習曲「めあてい」
毎朝、学級全員で歌を歌う活動をしています。自分の体を素晴らしい楽器に変えることができます。高学年の子供たちは、文化祭、そして十一月一日の市内音楽発表会に向



学びのスタイルを求めて(1年国語学習)

文化祭の作品づくり
今年の文化祭の作品づくりは、絵画作品を中心に進めています。四角に切り取った心の風景を展示します。限られた平面の中に広がりを感じ取る

学びの授業スタイルづくり
須田っ子の表現力を支えるのは、普段の教科学習の充実です。様々な考えを整理・収束しながら、自他の考えのよさを発見する学習が成立しているところでも積み重ねていくところでも。二期、教員間の授業公開や、日常的な教室を開き合う「覗き見一研修も、九月から再開しました。

※本年度の全国学力状況調査の結果、須田小の平均正答率は全国及び県平均を上回っていました。



80mH走	5年女子	6位
	6年男子	1位
100m走	5年女子	3位
	6年女子	5位
1500m走	5年男子	5位
	6年男子	5位
走り幅跳び	5年女子	3位
	5年男子	3位
走り高跳び	5年女子	2位
	6年男子	3位



念願のハードル一位
六年
平成では準優勝、令和最初の今年には優勝を狙っていました。種目は八〇mハードル。そして、ついに一位を取ることができました。
ハードルの指導をしてくださったのは元国体選手の山口先生です。山口先生からは、例えば、「スタートのスピードを出すために歩数調整をすること」「等、たくさんアドバイスをしていたいただきました。五年生と交代で声をかけ合って、クラウチングスタートの練習も繰り返しましたが、前日の練習と同様に、絶対調で走り抜きました。結果は、隣のレーンの選手と同じで一位でした。ぼくは、上には上がいるなど、思いました。練習の始めの頃は、筋肉痛になることもあり、脚のトレーニングが必要だとも思っていました。でも、次第に、いい感じに跳べる日も多くなり満足できるようになりました。
確かに、記録会当日の、母が撮影したビデオを見ると、もっと直せるところがあると感じますが、楽しくハードル練習に取り組み、念願の一位が取れたのは、家族や仲間の応援があったからだと思います。

よい緊張感をもって
六年
陸上大会をふり返って、私は、自分なりに全力を出し切ることができたと思います。
選手百mの練習では、なかなか一六秒台を出すことができませんでした。私は、体育や放課後、五、六年生の仲間と共に練習に励みました。
本番では、最終組で緊張しました。みんなとても足が速そうに見えました。でも、その日の朝の激励会で校長先生が、「いい意味での緊張はとても大切です。」とおっしゃったことを思い出しました。スタートでは前に重心をかけ、急に立ち上がらないで、徐々に上がっていくことを思い出し、全力で走りました。
結果は、十六秒八で自己ベスト、五位に入賞しました。練習の成果が出て嬉しかったです。リレーにも出場しました。確かにリレーは七位でしたが、お互いに声をかけ合い、チームの心が一つになってがんばれたので、嬉しかったです。
小学校最後の陸上大会で、種目はそれぞれ違いますが、みんな心を一にして大会に臨めたので良かったです。